

- 現下の情勢に対応し、目指す都市像の実現のために、特に重視すべき視点を設定し、今後の政策展開の基本的方向性を明確化
- 特に重視すべき視点は「5つの加速化アクション」として位置づけ、「施策の大綱」や「未来創造のプロジェクト」を更に加速化して推進
- 個別の計画・ビジョンにおいても、特に優先的かつ重点的に取り組むべき課題として紐づけ、更なる市民参画の下、関連する施策を重点的・横断的に推進

## 5つの加速化アクション(仮)

### ①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

～本市で活躍し、ここで暮らしたいという若者や、鶴岡で子育てをしたいという人を増やす～

- ・子どもを産み育てやすい環境の充実
- ・若者の地元回帰・定着の促進
- ・教育環境の充実

(奨学金返済支援、鶴岡型小中一貫教育、人工芝グラウンド場建設、給食センター整備、学童整備、旧二小跡地活用、図書館整備 など)

### ②SDGs未来都市の実現

～誰一人取り残さず、市民が本当に幸せだと思えるまちの実現～

- ・安心して暮らせる包括的支援体制の整備
- ・多文化共生の推進
- ・資源循環型社会の実現

(地域包括ケアの推進、国がん連携、医ケア児・ヤングケアラーへの支援、国際化推進プラン、汚泥の資源化 など)

### ③産業振興と人材育成

～地域に根ざした産業の振興を進め、魅力的で多様な雇用の場を創出～

- ・中小企業支援と産業人材育成・確保
- ・農業の生産拡大と担い手の育成
- ・食文化創造都市の推進

(新産業団地造成、SEADS、サイエンスパーク、イノベーションプログラム、新たな食産業の創造など)

### ④交流人口の創出・拡大

～ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす～

- ・中心市街地の活性化
- ・戦略的な観光の展開
- ・移住・定住の促進

(酒井家庄内入部400年NEXT100、加茂水族館改築、日本遺産・国民保養温泉地活用、移住定住の横断支援、空き家の活用 など)

### ⑤ 総合的なデジタル化戦略の推進

(各分野におけるデジタルの有効活用)

施策の大綱・未来創造のプロジェクトを更に加速化して推進するため、特に重視すべき視点と位置付け、落とし込む

大綱 1  
暮らしと  
防災

大綱 2  
福祉と  
医療

大綱 3  
学びと  
交流

大綱 4  
農・林・  
水産業

大綱 5  
商工と  
観光

大綱 6  
社会の  
基盤

大綱 7  
地域の  
振興

7つの施策の大綱

若者・子育て世代応援



全世代全対象型地域包括



輝く女性活躍推進



食文化・食産業創造



産業強化イノベーション



城下町つるおかリブランディング



地域国際化SDGs推進



7つの未来創造のプロジェクト